

キャンプ・アウトドアの安全対策

盗難防止・紛失防止

- ・貴重品は携帯し、持ち歩くことが基本です。
- ・持ち物には名前を書くことで、紛失時に見つかりやすくなります。
しっかりと記名のある物は目立つため、泥棒も嫌がり、防犯効果があります。
- ・テントやタープはしっかりと固定し、南京錠などを利用して施錠しましょう。
ランプやランタン、焚き火台等のキャンプ道具も長時間放置せず、使用後は鍵のかかる車内やテント内にしまいましょう。



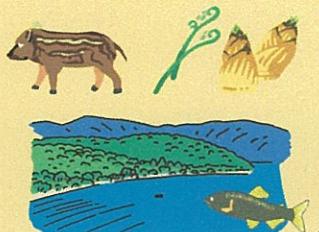
火災防止

- ・屋外でのたき火やガスコンロ、ストーブ等を使用する際は、枯れ草やキャンプ道具等に燃え移らないように十分注意をしましょう。
- ・燃えかすや炭、灰の処分は管理者の指定した場所や方法に従って、完全に消火して処分してください。
- ・タバコや花火の燃えかすなどの処理にも注意してください。



野生の動植物の採取、 ゴミの不法投棄の禁止

- ・許可なく野生動物や山野草、山菜等を捕獲・採取すると法律で罰せられる場合があります。
- ・山林や道路、田畠、他人の管理地などに、みだりにゴミを捨てることは、法律に違反します。
ゴミは管理者の指定の方法で処分するか、持ち帰って処分してください。



他のキャンパーや地元住民等とのトラブル防止

- ・夜間の騒音や花火、飲酒しての騒ぎなど、他のキャンパーや周辺住民とトラブルとならないよう配意して下さい。
- ・私有地・立入禁止場所など、決められた駐車場所以外への車両の侵入や駐車はトラブルの原因となるばかりか、取り締まりの対象となる場合があります。
- ・許可なく他のキャンパーの姿や持ち物、乗り物等を撮影しSNS等へ投稿することはトラブルの原因となります。



遭難・水難事故・迷子の防止

- ・君津市内でも登山や林道の散策などで遭難するケースがあります。
低山でも、登山靴や雨具、地図、コンパス、ライト、携行食など最低限の登山装備を準備して入山してください。
- ・有事の通信手段として携帯電話やスマートホンを携行しましょう。
電池切れに備えポータブル充電器も携行しましょう。
- ・河川や湖など水のレジャーでは、救命胴衣を着用しましょう。
- ・キャンプ場やハイキングコース内でも小さなお子さんからは、絶対に目を離さないでください。
自然の中では、大人でも思わぬ事故や道に迷うことは多くあります。
小さなお子さんが山林内で事故や迷子となった場合の人身の危険は極めて高くなります。



君津警察署 0439(54)0110